

令和8年度予算見積調書

課室名：財務課
担当名：財産管理担当、施設整備担当
内線：6646 (単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P2	快適ハイスクール施設整備費	一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	快適ハイスクール施設整備費
事業期間	平成13年度～ 根拠法 なし 令	針路 分野施策	05 0504	未来を創る子供たちの育成 質の高い学校教育の推進	SDGsゴール SDGsターゲット	4, 6, 11 4-5, 4-a, 6-2, 11-

1 事業概要

大規模改修までの間改修として、県立学校建物の屋上防水改修、外壁改修、設備改修、バリアフリー改修、トイレ改修を実施し、校舎の快適性を確保する。

快適ハイスクール 6,772,876千円

2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況 公共施設等適正管理推進事業債(長寿命化事業) 充当率 90% 交付税措置 33.5%

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 $9,500\text{千円} \times 0.5\text{人} = 4,750\text{千円}$

5 事業説明

(1) 事業内容

快適ハイスクール 設計、工事 6,772,876千円

(2) 事業計画

ア 快適ハイスクール

- (ア) 雨漏り対策として、建物の屋上や外壁の防水工事を実施する。
- (イ) 開かれた学校づくりのため、スロープ・階段手すりの整備及び外部出入口口の改修など
バリアフリー化を推進する。また、給水管の敷設替え、受水槽・高架水槽の交換及び図書室、
パソコン室等の空調、消火管などの設備改修を実施する。
- (ウ) トイレの洋式化、ブースの取替、便器の自動洗浄化、配管替え、乾式床化などを実施する。

イ 令和8年度

快適ハイスクール 設計 14校 18棟、工事 13校 18棟

(3) 事業効果

児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減

【活動指標(アウトプット)】中間改修設計工事の実施

【成果指標(アウトカム)】50年～65年建替えモデルとの比較における、
令和2年度から30年間の維持・更新コストの圧縮

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
	県債							
決定額	6,772,876	6,740,000					32,876	2,778,955
前年額	3,993,921	3,979,000					14,921	

事業内訳書

事業名	快適ハイスクール施設整備費		
単位事業名	快適ハイスクール	予算額	6,772,876千円

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・教育債	6,740,000	2,761,000	県立高等学校建設事業債 県立特別支援学校建設事業債
一般財源	32,876	17,955	
合計	6,772,876	2,778,955	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	1,195	156	事務費
需用費	825	△28	事務費
役務費	89	7	事務費
委託料	323,619	108,761	県立学校建物中間改修設計委託 14校
使用料及び賃借料	119	38	事務費

単位事業名	快適ハイスクール	予算額	6,772,876千円
-------	----------	-----	-------------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	6,447,029	2,670,021	県立学校建物中間改修工事 13校
合計	6,772,876	2,778,955	